

年間指導計画表

教科・科目	国際理解・フランス語	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科国際コミュニケーションコース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	(1)フランス語の発音とつづり字の読み方に習熟する。 (2)口語表現を理解し、より高度な会話表現の習得を目指す。 (3)外国語でのコミュニケーション能力を高めることで、積極性を培う。 (4)フランス及びヨーロッパの社会や文化への理解を図る。
使用教科書・副教材等	(1)自主作成プリント (2)inspire 1 (A1 cahier d'activités) (3)仏和辞典

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	授業を通して、フランス語やフランス文化に対する関心と理解を深めようとする。	ポートフォリオ トレーニング活動	20%
b. 思考・判断・表現	聞いたことをベースに推測し、自分なりの仮説を立て、適切に反応することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	20%
c. 技能	正しい発音で、人物や事物について描写し、時制を変えて表現することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%
d. 知識・理解	フランス語の音声的な特徴や文法を理解している。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4 5 6	17	(1)自主作成プリント (2)inspire 1 (A1 cahier d'activités)	(1)地域と気候、天気に関する表現を学び、生活を取り巻く環境について話せるようになる。 (2)過去の出来事とその背景を語り、短い文章を作成することを学ぶ。 (3)総合テストを行い、学習内容を習得する。	○	○	○	○
						○	○	○
				第1回考査				

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d
前期	7 8 9	18	(1)自主作成プリント (2)inspire 1 (A1 cahier d'activités)	(1)基本的な形容詞及び色の表現を学び、人物や事物を描写する。 (2)人物や事物についての意見とその理由を述べる表現を学ぶ。 (3)動詞の単純未来形の意味を理解し、活用を学ぶ。 第2回考査	○	○	○	○
							○	○
後期	10 11 12	18	(1)自主作成プリント (2)inspire 1 (A1 cahier d'activités)	(1)人の発言や情報を伝える表現を学び、会話の中で用いることができるようにする。 (2)総合テストを行い、学習内容を習得する。 (3)授業を通して、フランスおよびヨーロッパの文化や社会に対する発展的な知識を身に付ける。 第3回考査	○	○	○	○
							○	○
	1 2	10	(1)自主作成プリント (2)inspire 1 (A1 cahier d'activités)	一年間の学習事項の再確認をする。	○	○	○	○
【その他】								

年間指導計画表

教科・科目	国際理解・中国語	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科国際コミュニケーションコース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	(1)中国語の基礎を学び、発音とつづり字の読み方を習得する。 (2)口語表現を理解し、簡単な日常会話の習得を目指す。 (3)外国語でのコミュニケーション能力を高めることで、積極性を培う。 (4)中国の社会や文化への理解を図る。
使用教科書・副教材等	中国語つぎへの一步(白水社) 自作プリント

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	授業を通して、中国語や中国文化に対する関心と理解を深めようとする。	ポートフォリオ トレーニング活動	20%
b. 思考・判断・表現	中国語の勉強を通して、中国語の文法、中国人の考え方を理解することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%
c. 技能	正しい発音で、自分や第三者について情報を与え、日常生活について。描写することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%
d. 知識・理解	幅広い話題を通して、中国文化を深く理解する。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	20%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4 5 6	17	ホテル、タクシー、買い物などのいろいろな場面で中国語でどのように表現するかなどについて、文法を分析しながら、実際の会話の練習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・一年次で勉強した内容を復習することと、時刻、年月日、ホテルの予約など、タクシー、買い物するときの表現を身につける。 ・苦情を訴えること、紛失届を出す場面の表現を身につける。 ・復習と総合練習を行う。 	○	○	○	○
						○	○	○

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d
前期	7 8 9	18	中国語の語彙、文法などについて指導する。	・単語と文法を増やす。 ・総合練習を行う。 ・文章の書き方を学習する。 授業を通して、中国の社会、文化に対する発展的な知識を身に付ける。	○	○	○	○
				第2回考査		○	○	○
後期	10 11 12	18	2年間で学んだ内容を総合的に練習する。	・中国で新しく出てきた新語、中国文化など 複文の種々の表現と作文、及び書類の作成を行う。	○	○	○	○
				第3回考査		○	○	○
	1 2	10	2年間で学んだ内容を総合的に練習する。	総合的に練習する。	○	○	○	○
【その他】								

年間指導計画表

教科・科目	国際理解・韓国・朝鮮語	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科国際コミュニケーションコース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	(1) 韓国・朝鮮語の発音と音読能力を高める。 (2) 口語表現を習得し、日常会話の習得を目指す。 (3) コミュニケーション能力を高め、韓国の姉妹校の生徒との交流等に積極的に参加する姿勢を育て、韓国の社会や文化、習慣などへの理解を深める。
使用教科書・副教材等	(1) 한국어2・韓国語2(TWO PONDS [주] 문진미디어) (2) 自主作成教材

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	授業を通して、韓国のいろいろな知識、韓国文化に関心と理解を深めようとする姿勢を深め、日本と朝鮮半島との友好と親善の歴史を正しく理解する。	ポートフォリオ トレーニング活動	20%
b. 思考・判断・表現	韓国語の基本的な文法を習得し、音読を人の前で出来る水準に高め、韓国人の考え方を理解することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	20%
c. 技能	正しい発音で、自分や第三者について情報を与え、日常生活について、描写することができる。 スピーチ文を作成し、人の前で発表することができる。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%
d. 知識・理解	幅広い話題を通して、韓国文化を深く理解する。	トレーニング活動 小テスト 定期考査	30%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4 5 6	17	(1)17課 簡単な対話 (2)18課 趣味 (3)19課 誕生日 (4)20課 旅行 (5)21課 物品購入	(1)N-이/에/요/예요表現・家族関係の表現 (2)S-아서/어서表現・拒絶の表し方 (3)V-(으)면서表現・自分の経験を表現する (4)慣用句形語尾-는・ㅁ変則活用 (5)補助形容詞V-고 싶다・ㄷ変則活用	○	○	○	○
					○	○	○	○
				第1回考査		○	○	○

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d
前期	7 8 9	18	(1)22課 週末計画 (2)23課 薬局 (3)24課 喫茶店 (4)25課 一日の日課 (5)26課 コーヒーショップ	(1)背景の連結語尾—는데・数量名詞 (2)推測表現A/V-(으)ㄹ까요・病状の表現 (3)能力・機能の補助動詞V-ㄹ 수가 없다 (4)N-인데、ㄹ 不規則活用 (5)N-인데, 奉仕の補助動詞V-아/어주다 第2回考査	○	○	○	○
								○
後期	10 11 12	18	(1)27課 夏休みの計画 (2)28課 計画 (3)29課 銀行 (4)30課 週末の生活	(1)進行の補助動詞 V-고 있다・故郷紹介 (2)未来事例V-(으)ㄹ 것이다・週末の計画 (3)感嘆計終結語尾V-는군요・丁寧な提案表現 (4)目的の連結語尾V (으)러 가다/오다 授業を通して、韓国・朝鮮の文化や社会に対する発展的な知識を身に付ける。 第3回考査	○	○	○	○
								○
	1 2	10	2年間で学んだ内容を総合的に練習する。	総合的に練習する。	○	○	○	○
【その他】								